

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1136	(H.25)No.	1136
-----------	------	-----------	------

事務事業名	学校図書館運営支援員配置事業(緊急雇用創出事業:教育総務室)		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	内匠 勝也	

会計区分	事業コード	463401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	学校図書館運営支援員配置事業(緊急雇用創出事業)	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	学校図書館運営支援員配置事業(緊急雇用創出事業)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
適切な図書を提供できる環境を全校で整えることが可能になり、活発な学校図書館の運営ができます。また、雇用創出に寄与することができます。
事業内容
緊急雇用創出事業を活用し、平成23年度までは破損した図書の修繕や図書のデータベース化を行いました。平成24年度からは、図書データの入力や児童への読み聞かせなど、学校図書館の活発な運営支援に取り組みました。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	学校図書館の整備・充実 学校図書館運営支援員 3名 ・賃金(@900円) 3,199千円 ・社会保険料 452千円 ・消耗品費 440千円	H25完了。緊急雇用創出事業は、平成25年度で終了しましたが、「第二次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、引き続き運営支援員を配置し事業を進めます。			

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	4,091千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	4,059				
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 32	0	0	0	0
人工数					
職員	0.16人				
臨時職員等	2.75人				
②概算人件費	(0千円) 1,216千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 5,307千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成19年度から6カ年の計画で支援員を配置するなどして、学校図書館の環境整備や子どもの読書活動の推進に努めた結果、読書に取り組む子どもが増えた、あるいは読書の幅が広がったなどの成果が現れています。その一方で、子どもが図書にふれる環境整備については、今後も引き続き対応すべき課題となっています。	平成25年3月策定の「第二次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、読書活動の支援や人的体制の整備等に取り組めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	学校図書館の環境整備、取組運営の充実等により、小中学校の教育環境の向上と教育内容の充実に寄与しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載一)	地域や保護者の皆様が中心となって、学校図書館ボランティア等による読み聞かせなど、児童生徒が図書に興味を持ち、読書の幅を広げる取組を行っています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画